

## 【研究概要】

COVID-19 の流行に伴い、長期間にわたる教育機関の閉鎖、休校が続いている。休校によって子どもおよびその家族の日常生活が崩れ、結果として心身への影響を及ぼす可能性が危惧される。この問題を解決するためには、子どもたちが心身の健康を崩す予兆をつかみ、対応する必要がある。本研究の目的は COVID-19 による長期休校が子どもの心身の健康に及ぼす影響を明らかにすることである。長期休校を経験している生徒（小学校-高等学校）を対象として、QTA30 を用いて心身の健康度を評価する。